

CSR報告書 2023



Corporate Social Responsibility Report
2023.4-2024.3

株式会社クリエイティブ・コンサルタントは、地域のみなさまとのパートナーシップを通して、地域の活性化に寄与し、持続可能な社会の実現に向けて、社員一丸となって取り組んでいます。

会社概要

商号	株式会社クリエイティブ・コンサルタント
所在地	【本社】 札幌市中央区北1条東2丁目5番地3 塚本ビル北1館2階 【東京支店】 東京都千代田区神田須田町2丁目23-1 天翔秋葉原万世橋ビル9階
設立	1990年12月1日
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役 斉藤 雅之
従業員数	31名（2023年4月1日時点）
認証取得	ISO27001：情報セキュリティマネジメントシステム 認証番号：IS658697 労働者派遣事業 許可番号：派01-300691

編集方針

株式会社クリエイティブ・コンサルタントでは、ステークホルダーの皆様へ、私たちのCSR活動をお伝えするために、『CSR報告書』を発行しています。

本報告書では、クリエイティブ・コンサルタントのCSRの考え方に加え、私たちが試行錯誤しながら取り組む様々な活動をご紹介します。

尚、クリエイティブ・コンサルタントのWebサイトでは、会社概要やサービス、採用情報などをご紹介しますので、あわせてご覧ください。

Webサイト <https://www.hokkaido-ima.co.jp/>

報告対象範囲 株式会社クリエイティブ・コンサルタント

報告対象期間 2023年4月～2024年3月

発行 2024年3月

お問い合わせ先 株式会社クリエイティブ・コンサルタント
経営戦略室
e-mail:press@hokkaido-ima.co.jp

Contents

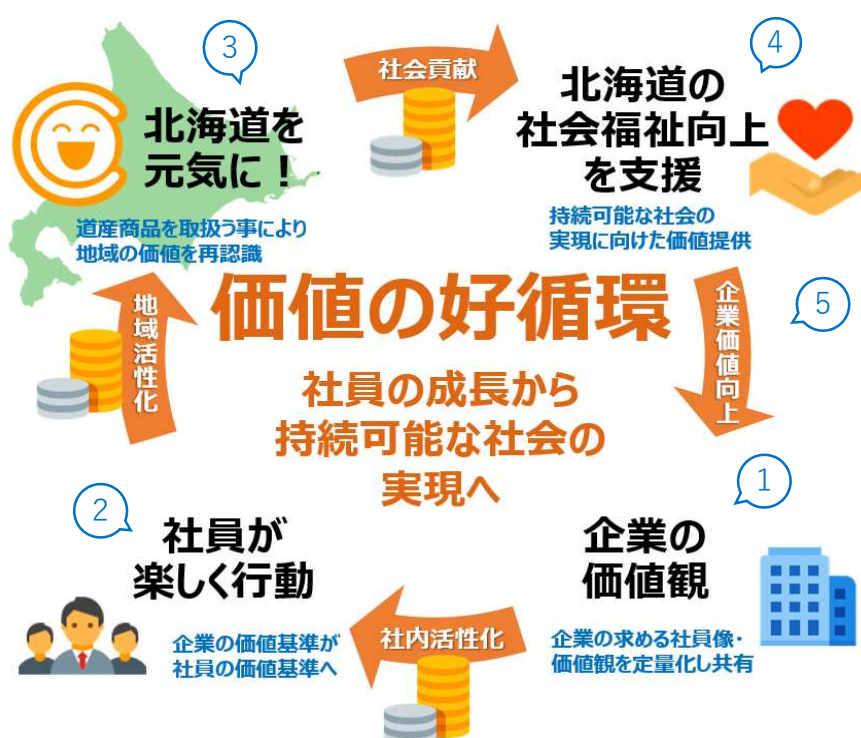
CSR方針	4
CSR活動	
1. 企業の価値観	6
2. 社員が楽しく行動	7
3. 北海道を元気に！	10
4. 持続可能な社会へ	11
5. 企業価値の向上	12
さいごに	12

『社員主導のCSR活動』

株式会社クリエイティブ・コンサルタントでは、社員一人ひとりが起点となって、社内および地域の活性化に寄与し、持続可能な社会の実現に向けて、社員一丸となって取り組んでいます。

◆取り組みの概要

以下の「5つの価値」が循環する仕組みを提供することで、「社員主導のCSR活動」を推進しています。



1. 企業の価値観

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、定期的に社員に共有しています。

2. 社員が楽しく行動

共有した価値基準に基づき、社員が楽しみながら自律的な行動（企画立案、社会貢献、情報発信など）を起こすことに対し、コインを付与する仕組み「ComComCoin」を展開しています。

3. 北海道を元気に！

コインは、社員間の交流で利用したり、社内コンビニにて北海道由来の厳選された商品（道産品、道内企業、安全や環境に配慮、無添加）などを購入したり、社員が北海道の魅力を知る機会を提供しています。



「ComComCoin」はブロックチェーンを活用したアプリケーションです。アプリケーションについては下記サイトをご覧ください。

<https://www.hokkaido-ima.co.jp/services/#a-comcomcoin>

4. 持続可能な社会へ

社内コンビニなどで利用したコインは、北海道の社会福祉向上と、福祉を中心としたまちづくりを支援している団体に全額寄付します。

社員が社会課題や環境問題を知る機会を提供しています。

5. 企業価値の向上

持続可能な社会をつくるための社員の積極的な取り組み・貢献により、企業価値の向上を目指しています。

上記仕組みによって、様々な活動が生まれました。
定義した「5つの価値」に沿って、私たちの活動をご紹介します。

Go To Next Page!

1. 企業の価値観

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、定期的に社員に共有しています。また、社会課題や環境問題を知る機会として、SDGsの社内教育を実施しています。


SDGs
ディスカッション
5回



毎月実施している「システム部 部会」において、SDGsをテーマにアイデアソンを実施。社員同士でアイデアを出し合い、ディスカッションを通して、社会課題や環境問題を解決する方法を模索しています。

◆テーマ：
住み続けられるまちづくりを

住みやすい都市とは、どんなまちでしょうか？
安全性、医療の充実、文化、労働、教育、インフラ、自然環境など、住みやすさの基準はいろいろあります。
皆さんが普段感じている「まち」に関する問題・課題を解決、且つビジネスに繋がるソリューションを模索してみましょう。



前述のディスカッション以外でも、社員によるSDGsの取り組みの紹介が行われています。社員内はもちろん、社員のご家族も行動するきっかけとなっています。
(ご家族で環境広場さっぽろ2023に参加するなど)



社員による
SDGs取り組み紹介
7回

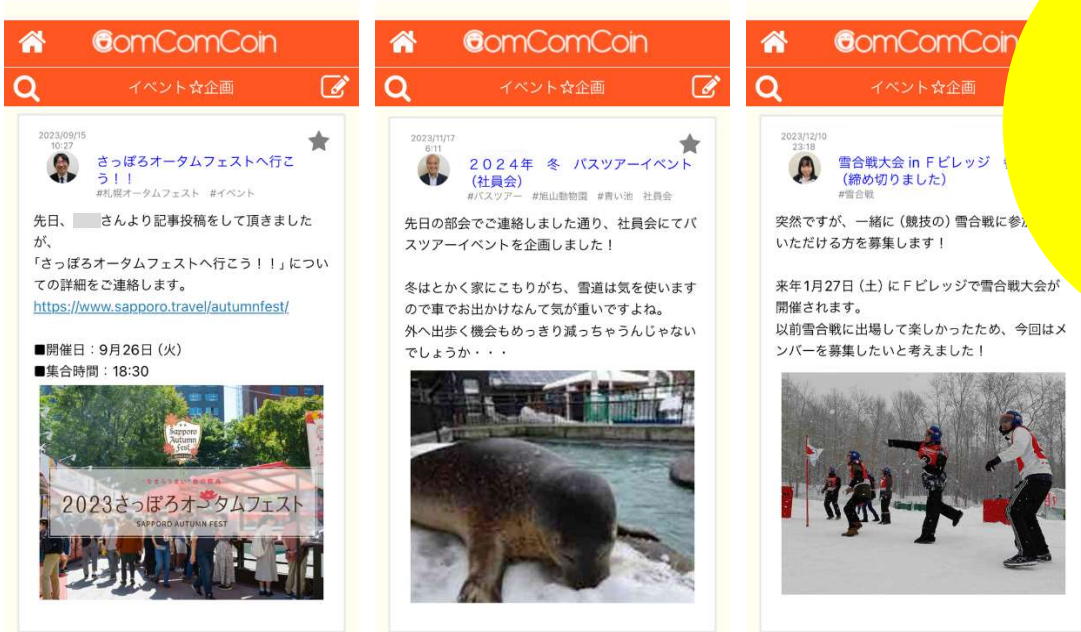
2. 社員が楽しく行動

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、共有した内容に基づき、社員が楽しみながら自発的な行動を起こすことに対し、コインを付与する仕組みを展開しています。

◆記事投稿による情報発信

投稿された記事のうち、割合として多かったのは「北海道の魅力紹介」「北海道を元気にする企画紹介」でした。

昨年度はコロナ禍により行動制限がかかる中、「私たちにできること」を考え、情報発信の機会が増えましたが、今年度は企画、行動する機会が増えました。



企画投稿数

4倍

前年度比
(2024年3月末日時点)

◆社員同士の交流

社員による「北海道を元気にする企画」が増加し、チャット機能や投稿記事へのレス機能を活用した社員間での情報交換も活発に行われ、社員同士の相互理解、会社の価値観の共有が進みました。



◆イベント企画

社員が「地域のために私たちにできること」を考え、企画・主催・参加したイベントを紹介します。

■環境保全の取り組み



おたるドリームビーチで「ビーチクリーン」を実施しました。

今年度は「生活協同組合コープさっぽろ」さんが主催されている「Hokkaido海のクリーンアップ大作戦」に参加。

私たちクリエイティブ・コンサルタントだけでなく、他企業や地元の方々とともに清掃活動に取り組みました。



今年で4年目のビーチクリーン。海のゴミのほとんどは陸地由来であり、私たちの生活が密接に関係しているため、日々の生活の中で、私たちが出来ることを改めて考えるきっかけとなっております。

活動を継続することに加えて、情報を発信することも重要だと感じています。たくさんの人に興味関心を持ってもらい、活動の輪が広がれば、より良い未来につながると考えます。

■未来を担う次世代リーダーの育成支援



7月のKickoffイベントを皮切りに、10月のPitch Review Day、12月のLEAPDAYに参加。

frogs生が苦悩しながらも挑戦する姿勢、壁にぶつかりながらも乗り越え、成長する姿を目の当たりにし、応援してきて良かったと思う一方で、我々も様々な気づきがありました。

次世代の若い人材を育成をしているようで、私たち大人の教育につながっていると実感しました。



「Ezofrogs」は北海道にゆかりある学生を対象にアントレプレナーシップを身につけたイノベーター型人財へと成長を促す育成プログラムです。

frogs
Ezo

■ 地域貢献／地域活性化

昨年に引き続き、「北海道マラソン」に給水ボランティアスタッフとして参加しました。

私たちは新川通り沿いの30.2Km地点でエイド（給食）のバナナ・トマトを担当し、ランナーの皆さんに声援を送りました。



気温30.7度のカンカン照りから雷鳴轟く豪雨へと天候変化の激しい中、前を向いて走り続けるランナーの皆さんの姿に熱い感動をいただきました。多くの方々と協力し、大会運営の一翼を担えたことを嬉しく思います。

3. 北海道を元気に！

付与されたコインは、社内コンビニで使うことができます。社内コンビニでは、一般的な商品に加えて、北海道由来の厳選された商品（道産品、道内企業、安全や環境に配慮、無添加）を購入することができ、社員が北海道の魅力を知る機会を提供しています。



社内コンビニでは、商品を購入することに加えて、「社員がおススメする商品」を配置することも可能で、社員自らが魅力をプレゼンし、楽しみながら道産品、道内企業を応援する活動が行われています。

社員紹介
厳選商品数
4点

北海道を元気にするための活動も行われました。
(北海道内のマラソン大会参加、季節の魅力を感じるイベントなど)

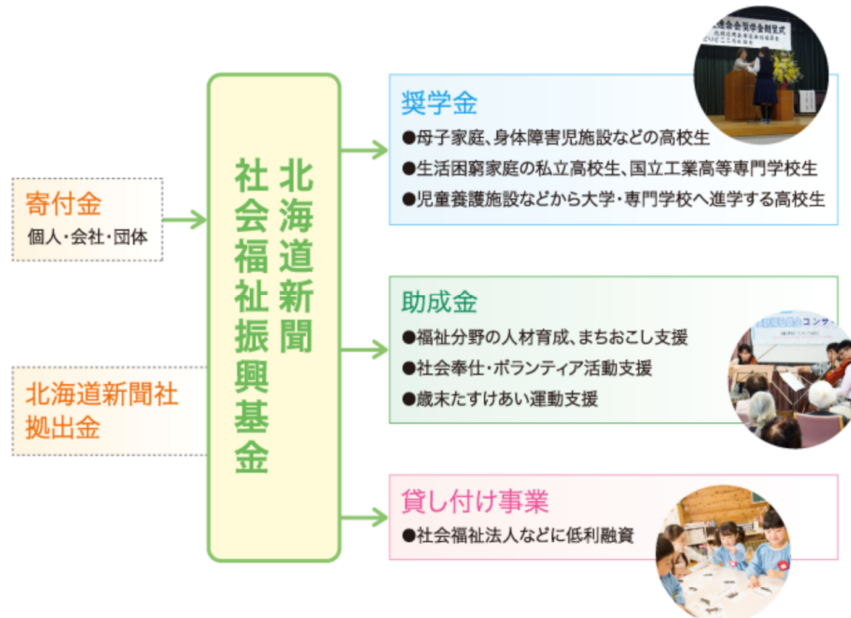
北海道を元気に
にする活動
9回



4. 持続可能な社会へ

社内コンビニなどで利用したコインは、北海道の社会福祉向上と、福祉を中心としたまちづくりを支援している団体「北海道新聞社会福祉振興基金」に全額寄付します。

本取り組みによって、社員が社会課題や環境問題を知る機会を提供しています。



2021年度から独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行するソーシャルボンドへの投資を決定いたしました。

私たちは、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たしてまいります。



5. 企業価値の向上

今年度は、「SDGs 経営表彰」で経営マネジメント部門賞を受賞しました。

「SDGs 経営表彰」は、札幌商工会議所が主催するSDGs達成に向けて積極的に取り組む企業を表彰するもので、当社は令和3年に実施された第1回のダイバーシティ部門賞受賞に引き続き2度目の部門賞受賞となります。



私たちは、持続可能な社会をつくるための社員の積極的な取り組み・貢献により、企業価値の向上を目指しています。

私たちの取り組みは、本資料ならびにホームページにて公開しております。

Webサイト <https://www.hokkaido-ima.co.jp/>



さいごに

『社員主導のCSR活動』を促す仕組みを展開し、社内および地域の活性化から持続可能な社会につなげる取り組みをスタートさせてから4年が経過。試行錯誤を繰り返し、活動を継続してまいりました。

今年度は社員による企画が多くなされ、社員同士の交流はもちろん、地域の方々や他企業と協力して、社内および地域の活性化に寄与する機会に恵まれました。

北海道のIT企業として、引き続き地域の活性化に貢献し、北海道から持続可能な社会実現にアプローチしてまいります。

私たちは持続可能な社会を実現するため、日々、新しい価値を創造してまいります。